

(別添)

国産原材料供給力強化支援事業に関する事業評価シート

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	取組名	事業実施年度	成果目標の具体的な内容	成果目標関係									整備事業	事業評価の検証方法	費用対効果分析関係		事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の意見
						生産者～中間事業者			中間事業者～食品製造業者等			食品製造業者等～協議会外					計画値	結果			
						現状値(24年)	目標値(28年)	実績(28年)	現状値(24年)	目標値(28年)	実績(28年)	現状値(24年)	目標値(28年)	実績(28年)							
京都府	大山崎町	ピックスコーポレーション関西国産野菜利用拡大協議会	野菜(白菜)	25年度～27年度	国産原材料の供給力の向上 (協議会内出荷量を10%以上増加させる)	-	12%	5%	-	57%	38%	-	-	-	それぞれの数量について、仕入れ伝票、生産者実績報告で検証	-	-	1	1	生産者～中間事業者への出荷量を12%増加させる成果目標に対して、実績は5%となった。また、中間事業者～食品製造業者への出荷量を57%増加させる成果目標に対して、実績は38%となった。 これは、5構成員のうち離農等により1構成員の生産量が減少したため、全体として当初予定の出荷量に達していないことが原因である。このため、目標年度を2年間延長し、構成員の出荷量を増加することにより、事業効果が十分発揮できるよう改善計画を作成させ、目標が達成されるよう指導する。	
京都府	京丹後市	京丹後茶生産流通協議会	茶	25年度～27年度	国産原材料の供給力の向上 (協議会内出荷量を10%以上増加させる。)	-	-	-	-	61.7%	52.8%	-	-	-	全農京都茶業市場からの「開票結果一覧表」、「荒茶納品通知書」等により、協議会内の出荷量を算出し、検証。	-	-	1	1	中間事業者～食品製造業者への出荷量を61.7%増加させる成果目標に対して、実績は52.8%となっている。 平成28年4月の霜害により一番煎茶が減産となったとはいえ、当初予定の出荷量に達していないことから、目標年度を2年間延長し、事業効果が十分発揮できるよう、生産改善の取組を継続するなどの改善計画を作成させ、目標が達成されるよう指導する。	